

「歩いて楽しいまちなか戦略推進協議会」第5回幹事会の概要について

日 時 平成19年6月19日(火) 10:00~12:00
場 所 京都ホテルオークラ 17階 アポロンの間
議 題 1. 「歩いて楽しいまちなか戦略」の必要性について
2. まちの将来像について
3. 社会実験メニュー(案)について
4. その他

1 確認した内容

第5回幹事会において確認された内容は、以下のとおりです。

- ・ 今回の幹事会での議論を踏まえて関係者と協議を行い、次回の幹事会(7月下旬実施予定)で社会実験の内容についてとりまとめを行う。
- ・ 第4回協議会(9月上旬実施予定)において、社会実験の内容の最終確認を行う。

また、今回から、幹事会メンバーに京の三条まちづくり協議会を加えて開催しました。

2 主な意見

(細街路における交通対策)

- ・ 四条通と交差する細街路において、将来イメージでは、通過交通を減らし、対面通行とするとしているが、どのようにして実現するのか具体的な案を示してほしい。
- ・ 四条通は商店街であるため、人が多く集まり賑わうことがよいだろうが、生活道路では、落ち着いた品格のある町を望んでいる。

(駐輪対策)

- ・ 社会実験メニューとして、臨時駐輪場の設置が挙げられているが、現状で2,000~3,000台ある違法駐輪に対して、どのように対処するつもりなのか。
- ・ 元成祥小学校のグラウンドや市役所前広場などは駐輪場として利用してはどうか。
- ・ 駐輪対策として、バイクの駐車を市営駐車場で受け入れること、店舗付属の駐車場を朝の時間帯に駐輪場として開設して、通勤・通学の自転車に対応すること及び烏丸通の自動二輪の通行帯を自転車通行帯とすることの3点を提案したい。

(河原町四条交差点)

- ・ 四条河原町交差点の北側、特に北西角は歩行者が多く、混雑しているため、四条通の歩道拡幅とあわせて、河原町通の西側歩道だけでも拡幅してほしい。

(社会実験)

- ・ 社会実験の時間帯については、平日も休日と同様に12時から開始してほしい。
- ・ 四条通拡幅+トランジットモール時に通行可能な車両としては、バスとタクシーの両方が望ましいと考えている。
- ・ 社会実験メニューとして、細街路の一般自動車交通抑制とあるが、これは用事のある車も制限するのか。

沿道の住民・商業者などと合意が得られるよう、今後、具体案を詰めていきたい。